



ものづくり広報

「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催しました



▲企業展示会の様子

今後の産業振興に向け、市内の産業基盤を支えるものづくり製造企業同士の交流や親睦を深め、併せて産業支援機関との連携を促進する場の提供をめざし、1月15日（日）鈴鹿工業高等専門学校において、「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催しました。

交流会では、市内製造企業16社やものづくり産業支援センターの連携5機関による展示会、第4回すずか輪ゴムグランプリ、センターの事業紹介、燃料電池自動車「クラリティ フューエル セル」の展示、鈴鹿高専によるソーラーカーの展示など、ものづくりに関する多彩な催し物が行われ、あいにくの降雪にもかかわらず200人のご来場がありました。このうち輪ゴムグランプリでは、今までの大会記録を大幅に超える1,100.55メートル走る自作の車が出るなど、大いに盛り上がりを見せました。

今後の産業振興に向け、市内の産業基盤を支えるものづくり製造企業同士の交流や親睦を深め、併せて産業支援機関との連携を促進する場の提供をめざし、1月15日（日）鈴鹿工業高等専門学校において、「鈴鹿市ものづくり企業交流会」を開催しました。

交流会では、市内製造企業16社やものづくり産業支援センターの連携5機関による展示会、第4回すずか輪ゴムグランプリ、センターの事業紹介、燃料電池自動車「クラリティ フューエル セル」の展示、鈴鹿高専によるソーラーカーの展示など、



優勝チーム▼
表彰の様子

第4回すずか輪ゴムグランプリ 結果

順位	企業名	チーム名	距離 (m)
優勝	テイ・エス テック (株)	SHK17	1100.55
準優勝	フチイ エン지니어リング (株)	フチイ エン지니어リング レーシング Students	232.75
第3位	(株) 美建	Biken ファイターズ	169.80

すずか輪ゴムグランプリ優勝
テイ・エス テック (株)
稲垣誠さんのコメント

この大会は第1回大会でも優勝しています。今回は大記録をめざして設計から工夫をこらしました。念願の1kmを超えることができとてもうれしいです。

支援活動事例紹介：特許出願のポイントを分かりやすくアドバイス

有限会社トクセイ工業 業務内容：ゴム製造機械のゴム練設備・ゴム冷却装置などの開発、製造
○支援テーマ：ゴムシート冷却装置の開発・製造に伴う特許出願支援



日々新しい発想に基づいて生み出される技術やアイデア。製造現場でも新しい発想が技術の革新を引き起こし、企業の生産力や知名度、収益のアップに貢献しています。こうした新しい発想や技術の開発者の権利をしっかりと守る制度が特許です。市内でも、特許の出願によって自社の権利を守ろうとする企業は多くあります。

(有)トクセイ工業では、一般的には大型で高価格であるゴム製造設備について、廉価で小型化した新技術の特許出願を行うことから、ものづくり産業支援センターでは、特許出願に際してのポイントや手続きの流れなどの解説について支援を行いました。

支援の結果、特許出願4件、商標権取得1件が順調に完了し、社長からは「特許の取得により、信頼を得てユーザーとの交渉を進めることができます。受注の幅が広がり、収益も20%アップしました」との声をいただきました。

特許出願のコツをつかむことで、新たな特許の取得に向けての構想が生まれる。こうした開発力のリズムが企業の生産性を向上させることにつながります。特許出願についてお困りごとがある場合は、センターにお気軽にお問い合わせください。

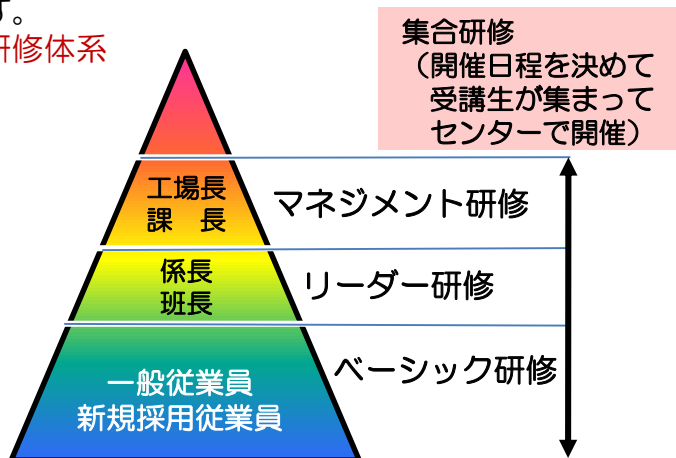


▲特許出願「ゴムシート表面打粉装置」

人材育成研修の10年間 ～これまでの歩みを振り返ります～

平成19年のリーダー研修からスタートしたものづくり産業支援センターの人材育成研修も、今年で10年が経ちました。これまでに市内中小製造企業の760人を超える従業員の方に受講いただき、その後受講生の皆さんは、研修の成果を生かしてそれぞれの企業現場でご活躍いただいています。

■研修体系



○マネジメント研修

日常管理と方針管理でやるべきことは何かを習得(集合研修4日間)

○リーダー研修

仕事の質を高めるために必要な手法を、講義と実践で習得(集合研修8日間)

○ベーシック研修

仕事を確実にするために必要な知識を習得(集合研修3日間)

○出前研修

アドバイザーの講師が直接企業に出向いて研修を実施。内容と日程については企業の要望に沿って実施

■過去の受講生の感想

企業名	(株) マルタシエルサービス	(株) テック東栄	(株) 野島エンジニアリング
受講生	山本 裕平さん	森口 耕治さん	増澤 俊哉さん
受講年度 研修名	平成23年度 ベーシック研修	平成21年度 リーダー研修	平成25年度 マネジメント研修
現在の 所属業務	製造ライン係長	溶接/プレスライン課長	代表取締役社長
研修で役に 立ったこと	魅力のある人に出会い、めざす人間像が浮かびました。	指導者としての自信が生まれ、受講生を送り出す際、「積極的に交流して殻を破ってこい」と言えるようになりました。	原因を追及する「なぜ何故」、資料の書き方、発表の仕方、効果的な報告の仕方など、学ぶことがたくさんありました。
研修で一番 心に残って いること	グループ活動で仲間とのレベル差に驚き、挑戦意欲が湧きました。	グループ活動は新鮮で、討議・資料のまとめ方や発表体験は貴重でした。	講師の「話し方、考え方、教え方、進め方」など、学ぶことが多く感心、納得しました。

平成29年度 ベーシック研修受講者を募集します

- ◆対象 市内中小製造企業の新規採用従業員、一般従業員(全3回の研修に参加できる方)
- ◆とき 4月5日(水)、6日(木)、7日(金)9時~16時30分(7日は15時10分まで)
- ◆ところ 市役所別館第3 2階ものづくり産業支援センター会議室
- ◆定員 24人(先着順)
- ◆参加料 無料
- ◆内容 現場で役立つものづくりの心得と基礎知識についての講義、グループ活動など
- ◆申込み 3月15日(水)までに、産業政策課ものづくり産業支援センターへ